



1人1人が輝いた学習発表会

白水台地の陽光「さん」



総合的な学習や、道徳の時間にお世話になった講師の先生方をはじめ、保護者の皆様、地域の方々をお呼びして、令和元年度の学習の成果をそれぞれの学年が発表しました。2年生は、国語で学習した「たからものをしょうかいしよう」を基に、2年生1人1人の「たからもの」だけでなく、町探検をとおして見つけたもの、出会った人たち等、子どもたちが見つけた「たからもの」を伝えました。5年生は、「みなまた学習」をとおして学んだことを、劇と語りで表現しました。1年生は、この8ヶ月でできるようになったこと、音読、メロディオン、マット運動などを、劇風にして発表しました。3・4年生は、地域の宝・世界の宝である鼻ぐり井手について、先人の知恵や願いを、「今度は私たちが後の世に伝えていく」という願いを込めながら、「音楽劇」として発表しました。6年生は、長崎の修学旅行で学んだ「平和」について、自分たちが、目の前の「平和をつくる」1人1人になるために、学んだこと、感じたことを伝えました。最後には、全員合唱で締めくくりました。1人1人の子どもたちが、これまでに学んだことや、できるようになったことを、保護者や地域の方に精一杯届けました。学習発表会にかける子どもたちの思いが表現されたすばらしい会になりました。ご声援ありがとうございました



(1年生の発表)



(2年生の発表)



(3・4年生の発表)



(5年生の発表)



(6年生の発表)



(全員合唱)

菊陽町人権子ども集会

12月7日(土)に第35回菊陽町人権子ども集会があり、南小から21名が参加しました。本年度、南小学校は、目的発表と展示の部の発表で、目的発表では、内賀嶋さん(5年)、友田さん・中俣さん(4年)が、堂々と発表してくれました。ステージでの発表は、西小学校(ミナマタから学んだこと)、武蔵ヶ丘小学校(みんな友だち、みんななかま)、武蔵ヶ丘北小学校(私たちが伝えたいこと～水俣病・ハンセン病学習を通して～)、菊陽中学校(43項目の質問状)でした。参加した子どもたちは、それぞれの発表を聞いて、また、発表後のお返しを聞いて、身の周りのおかしさに気づくことや、行動することの大切さ、お互いがつながることの大切さ等、色々と学ぶことがあったと思います。その学びを、南小学校でも広げて欲しいと思います。

放送委員会の発表

12月3日(火)児童集会で、放送委員会が発表しました。主に、1日の中で放送する時間と、どんな内容の放送をしているかの発表でした。本校は、児童数が少ないからこそ、1人1人の児童が占める役割や責任は大きくなります。本当に子どもたちが自覚をもって取り組んでいます。特に南小はノーチャイムで動いていますので、放送委員会の役割は大きいです。発表を聞いた子どもたちは、放送委員会の重要性を再認識していました。

